

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|------|-----|------|----|-----------------------------|-----------------------|-----|
| 苗種準備 | 耕うん | 種苗植え | 肥料 | 肥料 | 草引き + 支え保持 + 虫取り + 追肥 | 刈取り |
| | | | | 開花 → 「朔」できる → 朔が開く(開絮) → 収穫 | | |

①種・苗準備

- 種は一年前に綿繰したものが良い
- 入手元も信頼のおける所から
- 組換え品種は極力避ける
- 苗は1か月前からポット栽培

②土づくり

土壌の条件

- 水はけがよい
- 日当たりよい
- 風あたりが弱い
- 石灰と鶏糞を混ぜて土づくり
- 畝は高め、畝間90cmなら良好

③種植え

- 指関節一つの深さ
- 直植えなら株間60cm以上
- 一株に3センチほどあけて、3粒ずつ
- 軽く土をのせる

④ポット苗植え

- ポットから外すときは、根を切らないように慎重に



⑤発芽

- 10日前後
- 双葉がでる → この時期に、根きり虫が夜出る
- 枯れたり、やられた場合、補植

⑥補植

- ポットから外すときは、根を切らないように慎重に
- 苗で補植するほうが、成長に差が小さく管理しやすい

⑦間引き、追肥

- 一株に数本双葉がある場合、元気なものを残して、間引き
- 綿実粕、油粕を20センチくらいで1回目
- その後1か月で2回目

⑧支柱たて

- 高さ15センチくらいから支柱を
- 1mを超えると風で倒れる
- 花が咲いた後、朔ができれば上部が重くなり倒れるのを防ぐ
- 竹支柱(1.5m)、シュロ縄2本挟み

⑨芯留め

- 1mを超えると主軸をカットし、芯留め。これで朔の数が增える
- ドライフラワーの場合、横枝もいい姿に芯留め

⑩草引き
・最大の苦勞するところ、マルチひいても、ずっと草引き。引きすぎるとダメ、虫から棉を守るため

⑪虫取り
・二葉の時期に「根切り虫(夜盗虫)」、夏の時期に「葉巻虫」 2つの虫取りは手でつぶす！手を緩めるな！



⑫綿摘み

- 晴れの日
- 糸に綿だけとる
- ドライフラワーに枝のイメージを
- 未開花の朔を残して

⑬天日干し

- 乾かさないと、コットンボールにカビがつく

